

経営学部 リフレクションペーパー

(2010年度前期授業アンケート結果に基づいて)

教員氏名 [大内 秀二郎]

1. 授業担当科目名

商学A (商学科1年・商業パートを担当)

流通システム論 I (水曜1限・金曜6限の2クラス開講)

流通企業戦略論 I (木曜5限・金曜4限の2クラス開講)

2. アンケート結果に対する感想

○ 流通システム論 I、流通企業戦略論 I

10段階評価に関して、流通システム論 I については8.6と8.9、流通企業戦略論 I については8.4と8.8であった。09年前期・09年後期とほぼ同様に高い評価が得られたものと理解している。今期においては、映像資料などを講義に多く取り入れ、学生の関心を喚起することを図った。アンケートの自由記述欄からも、「資料がたくさんあって理解しやすかった」、「新聞記事など最新の実学を提供してくれた」、「実際に商品を提示したり、映像を使って分かりやすく講義して下さる」など肯定的な意見が多くみられた。

○ 商学A

10段階評価が昨年度著しく低下 (08年度8.8 ⇒ 09年度7.8) したことをうけ、講義のスタイルを改め、商業の存在理由などの各テーマについてレポート書かせる等、講義中にできるだけ自分で考えさせることを心がけた。10段階評価の平均値に大きな変化はなかったものの、自由記述欄では「レポートの内容がおもしろくて、よく考えたレポートを出せた」など、そのことを評価するコメントがいくつもあった。ただ、講義内容について「内容が理解しづらかった」という意見もあり、次年度さらなる改善が必要だと感じている。

○ 全般

個別の質問項目に関して、「教員はクラスの勉学の雰囲気を保つように努めていましたか」に対する評価が相対的に低く、また自由記述においても「私語に対する注意をもっとしてほしい」という趣旨のコメントが相変わらず多くみられた。しかし、「うるさいときに先生がすぐに注意してくれたので、よかった」、「授業は静かで勉強できる雰囲気を保っていた」など、講義環境を保つ努力を評価するコメントも見られたことは、僅かながらも進歩であろう。

3. 来年度改善したいと思う点

講義中の私語に対する不満は相変わらず多いので、より一層静粛な講義環境の維持に努める。また、「教室が暑い」、「空気が悪い」などのコメントも散見されたため、今後は空調や換気にも気を配りたい。商学Aについては、講義の性格上どうしても抽象的な内容になりやすいため、なるべく卑近な例を挙げて学生の理解を促したい。